

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	6095	(H.24)No.	6095
-----------	------	-----------	------

事務事業名	教育委員会一般経費		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	教育総務室	松本 孝寿	

会計区分	事業コード	460101
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 教育費	教育委員会費	
項 教育総務費	(小事業名)	
目 教育委員会費	教育委員会一般経費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	1	生きる力をはぐむ教育の充実
	施策	1	学校教育
	小施策	2	義務教育
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
教育委員会の円滑かつ効果的な運営を行います。
事業内容
教育委員会の運営経費

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.24年度(事業量・取組実績)		H.25年度(事業量・取組計画)		
	教育委員会の運営にかかる経費 教育委員4名 定例教育委員会12回、臨時会4回開催 報酬 3,430千円 報償費 3千円 費用弁償及び旅費 219千円 消耗品費 8千円 負担金 134千円		教育委員会の運営にかかる経費 教育委員4名 定例教育委員会12回、臨時会2回開催 報酬 3,630千円 報償費 5千円 費用弁償及び旅費 277千円 交際費 35千円 消耗品費 4千円 負担金 134千円	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)
			教育委員会の運営にかかる経費 教育委員4名 定例教育委員会12回、臨時会2回開催 報酬、報償費、旅費、交際費、消耗品費、負担金	教育委員会の運営にかかる経費 教育委員4名 定例教育委員会12回、臨時会2回開催 報酬、報償費、旅費、交際費、消耗品費、負担金	教育委員会の運営にかかる経費 教育委員4名 定例教育委員会12回、臨時会2回開催 報酬、報償費、旅費、交際費、消耗品費、負担金

	H.24年度(決算見込)		H.25年度(作成時予算額)		H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	3,794千円		4,085千円		4,080千円	4,080千円	4,080千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	(0)	3,794	4,085	4,080	4,080	4,080	
人工数							
職員	0.50人	0.50人	0.50人	0.50人	0.50人	0.50人	
臨時職員等							
概算人件費	(0千円)	3,850千円	3,850千円	3,850千円	3,850千円	3,850千円	
+ 総事業費	(0千円)	7,644千円	7,935千円	7,930千円	7,930千円	7,930千円	

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
市の教育行政の基本方針や重要施策を決定することを任務とする教育委員会の運営を適正に行いました。	国において教育委員会制度のあり方が議論される中、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく教育委員会事務事業の点検評価等を踏まえつつ、適正かつ効果的な委員会運営に取り組みます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか - (施策指標の達成に分類できない)	地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく教育委員会の運営にかかる経費であるため、義務的な事業となっています。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(改善)
--	---------------

具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に係る主な市の計画
法令により義務付けられた事業ですが、定例委員会以外にも必要に応じて臨時会や首長との意見交換、行政視察を行うなど、引き続き教育委員会の活性化に取り組みます。	